

# 千草会会報

題字 原あやめ

## ごあいさつ



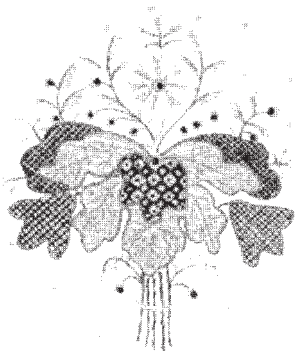
学校長  
川上 信昭

千草会会員の皆様には日頃より、山脇美術専門学校の教育活動に対しまして多大なご支援をいただき感謝申し上げます。令和6年3月の卒業式では、例年と同じく3名の卒業生に千草会賞をお贈りいただきましたことにお礼申し上げます。

令和5年からは、新型コロナウイルスの感染者も減少し、通常の授業体制になり、学生たちはこれまで通りの落ち着いた環境の中で実技や講義を受講しております。コロナ禍を経て変わった点としては、長期休業以外はギャラリーを一般教室として利用し、学生の間隔を広くとった授業展開をしたり、大画面のディスプレイやマイク設備、および換気装置を設置した教室が増え、学習環境が向上いたしました。今後とも環境整備に努めてまいりたいと考えております。

### 目次

- 学校長あいさつ ..... 1頁
- 在校生だより ..... 2頁
- 卒業生だより ..... 3頁
- 山脇ニュース ..... 4・5頁
- 研修旅行 ..... 6頁
- 学校案内／会計報告／就職 ..... 7頁
- 山脇祭／卒業・進級制作展／講師・教職員異動報告／千草会役員 ..... 8頁



令和  
6  
年号

山脇美術専門学校も、全国の専門学校の

41%（令和6年3月段階）が認定を受けております「職業実践専門課程」の認定校として、令和6年3月13日に文部科学大臣より認定されました。これは、専門学校のうち、業界や企業などと密接に連携し、最新の実務の「知識・技術・技能」を身につけられるカリキュラムを編成し、より実践的で質の高い職業教育に取り組んでいる学校および学科として認定されるものです。

本校では、授業の中で企業見学などにより最新の技能や実務経験を身に付けたり、企業の第一線で活躍している実務担当者を講師に招き、最新の知識・技術や職業意識などを学ぶことで、より実践的で専門的な能力を身に付けています。また、認定校となったことで、これまで以上に企業からの高い評価を得ることが期待されます。

今後も職業実践専門課程の取り組みを充実させることで、更なる教育の質の向上に努めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

学校のさまざまな情報につきましては、本校のホームページで公開しておりますので、是非ご覧ください。

## ビジュアルデザイン科

Visual design

### 《1年》高橋 慧悟

たかはし けいご



山脇に入学してから2ヶ月が経ちました。

感覚的にはすでに半年は経ったのではないと思うほど、充実した濃い日々を送っています。

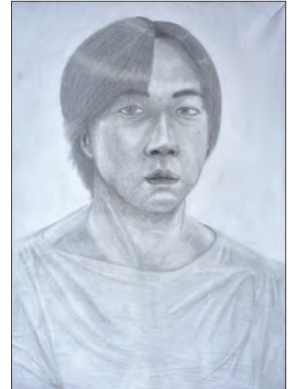
そんな僕はいま課題に追われながら毎日を頑張っているのですが、先輩から「1年生の時が一番課題が少ない」と聞き、今後の学生生活に少し怯えてもいます。しかし、どの課題も初めて触れる経験ばかりでとても新鮮で、毎日楽しみながら取り組んでいます。

5月には研修旅行で群馬と埼玉に行きました。様々な場所を見学し、今までに見たことのない芸術作品にも触れ、とても良い経験になりました。宿泊先ではクラスメイトや先輩と同じ部屋だったので、研修旅行を通してより繋がりが深まったと感じます。専

門学校でも修学旅行のような経験ができることは山脇の良さだと実感しました。

9月には山脇祭が控えています。高校とは違って、将来デザインの仕事に携わっていく人が多い山脇の学園祭はどういったものになるのかと、とても期待しています。自分も友人たちと出店するつもりなので、今から楽しみで仕方ありません。

そして僕には目標があります。僕はバイクが好きなので、将来は企業に就職してバイク関連のデザインに携わりたいということです。そのため今は基礎的なデザインの技術や知識をしっかりと身に付け、2年次からは実践的なスキルを高めて、将来の夢を実現するため頑張っていきたいです。



1年次授業課題  
基礎デッサン「自画像」

## スペースデザイン科

Space design

### 《3年》岡田 蓮未

おかだ はすみ



3年生になり、授業ではグループワークやプレゼンテーションも増え、学校で学んでいることが着実に強みになっていることを実感しています。授業課題で『市ヶ谷の町の問題を解決するShop Function』のグループワークを行いました。市ヶ谷の周辺環境を調べ、その土地ならではの問題解決する施設(建物)を考える課題は、みんなで議論を重ね、発表をしました。それぞれの役割分担を決め、サイン計画、図面、パースなど今まで学んだ成果を表現する課題でもありました。私が苦手だったCADも今では慣れ、プレゼン表現の幅も広がってきました。また、課題提出がギリギリで苦労した経験を活かし3年生になった今は、課題は計画的に取り組むことを意識しています。

5月下旬一泊二日、スペースデザイン科は、三学年揃って名古屋

方面へ研修旅行に行ってきました。明治村では移築された明治時代の建造物に触れ、ジブリパークでは映画の中の世界観が忠実に再現され感動しました。また、レクリエーションでは学年の垣根を越えて楽しい時間と親睦を深めることが出来き、充実した二日間を過ごすことが出来ました。

今は、就職活動を進めながら課題を頑張っています。勉強との両立は大変ですが、自分が納得のいく就職先に内定をいただけるよう頑張りたいと思います。

また、後期から始まる卒業制作では、3年間の集大成となるような作品を作り上げたいです。残り少ない山脇での学校生活が悔いの残らないように過ごしていきたいと思っています。



2年次進級作品  
建築デザイン「壁の無い家」

## ジュエリーデザイン科

Jewelry design

### 《2年》山田 祐子

やまだ ゆうこ



入学してから一年間、沢山の課題をする中で多くの技術が身につけてきました。道具の使い方や効率的な作業方法など、課題の中で様々なことを学び、昨年より少し余裕もできてきました。これまでに学んできた技術を活かして、最近は自主制作にも取り組んでいます。一年の集大成である進級課題ではバングルを制作しました。制作した作品を伝統工芸日本金工展に出品し、入選することができました。懇親会では日本各地の金工作家の方々とお会いし、非常に制作への刺激をもらえる良い機会になりました。

一泊二日の研修旅行では新潟県弥彦・燕三条方面に行きました。見学時に金工展でお会いした方の工房に伺った時は、実際の制作現場を見学させていただき、高い技術や伝統的な加工方法を

目の当たりにして大変感動しました。いつかもう一度訪れたいと思います。今後は課題だけでなく、就職活動や進級制作に向けての準備も始まります。就職についてはわからないことが多く、不安もありますが先生方や先輩へ相談しながら進めていきたいと考えています。自主制作の作品も増やしていきたいので課題に計画的に取り組む、余裕のある行動を心がけていきたいです。

また、今年はコロナ禍以降初めての新入生歓迎会を行うことができました。昨年よりも3学年の繋がりが強まったと思います。山脇祭に向けてより一層団結力を強め、ジュエリー科一丸となって取り組んでいきたいです。



1年次進級作品  
「Venom」

# 卒業生だより

## ビジュアルデザイン科【2020年卒業】



ながと  
**長門 あゆみ**

社陵印刷 株式会社  
デザイナー  
(明治大学出身)



紙媒体にこだわり、手にした人が驚くようなデザインを追求していきたい。

▶皆さんは舞台を観に行ったりしますか？そのとき手にしたパンフレットやチラシは、もしかしたら私がデザインしたものかも。仕事では、主に舞台関係の冊子や販促物の制作に携わっています。舞台によってさまざまな世界観があり、また主催者や役者さんからデザインに対する要望がある場合もあり、それらの条件をクリアしながらデザインを考えるのは楽しいです。特にこれまでの仕事で印象に残っているのは、入社して1年目の終わりに、初めてパンフレットを1冊まるごと担当させてもらったこと。不慣れなことが多く先輩たちの力を借りることもありましたが、自分の手でやり遂げることができ、さらにお客様から良い評価をいただき、デザイナーとして大きな自信になりました。これからも、手で触ったときの感触やページをめくるワクワク感など、紙媒体ならではの良さを生かした表現にこだわってまいります。

## スペースデザイン科【2022年卒業】



まつした かなな  
**松下 寛奈**

株式会社 総合デザイン  
施工管理  
(千葉県立若松高等学校出身)



ブランドイメージを忠実に再現し、来店するお客様を笑顔にする空間づくりを目指しています。

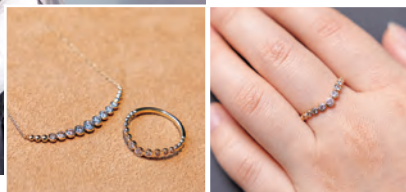
▶ラグジュアリーブランドや老舗飲食店の内装を、デザイナーの設計に基づいてカタチにしていくのが主な仕事です。現場に入った当初は、山脇の授業でなんとなく描いていた図面の線が、こういう素材の意味だったのか、こういった風にできあがるのかと、見て触れて理解していくのがとても楽しかったです。仕事は夜間に行くことが多く体力的に大変なときもありますが、今では現場をコントロールできるようになり、やりがいを感じています。仕事では常に、事故やケガが無く、いかにクライアントの意向に沿いながら期日内に完成させるかを意識し、いい現場・いい内装を目指して日々試行錯誤しながら進めています。完成した店舗のオープンに立ち会った際に、クライアント様から感謝の言葉をいただいたときや、店舗にお客様が入り笑顔で利用している姿を見ると、この仕事をやっていてよかったなと実感します。

## ジュエリーデザイン科【2022年卒業】



つるがい すず  
**鶴飼 涼**

エステールホールディングス 株式会社  
企画デザイン  
(青森 五所川原第一高等学校出身)



初めて自分がデザインしたジュエリーを制作中。お客様の反応が楽しみです。

▶お客様の個性や好みに合わせて多彩なラインアップを揃える自社ブランドの、商品企画から商品管理までを担当しています。お客様のニーズをリサーチするのも大切な仕事のひとつ。展示会や他社の店舗に足を運ぶのはもちろん、街なかを歩いているときも常にアンテナを張っています。そして今、初めて自分がデザインしたジュエリーを市販化に向けて制作中。30代後半～40代後半のオシャレ感度の高いお客様に向けたリングとネックレスで、現在サンプルが仕上がってきており、さらにブラッシュアップしています。初めて自分が手掛けるジュエリーなので、店頭に並ぶのがすごく楽しみです。現在入社2年目。会社ではジュエリーに関わるさまざまなことを経験することができ、非常に恵まれています。これからも幅広い知識や技術を身につけ、素敵なジュエリーをお客様にお届けしていきたいと思っています。

Visual Design 私の記念日をあなたに。第7回  
想いを伝えるカードデザイン大賞

OACでは、ハガキ・封書などのカードを贈る文化とその価値を再認識するとともに新たな可能性の発見を目的とした、グリーティングカードのデザインコンテストを開催しています。伝えたい想いが確実に届く、もらった人が感動する、世界に一つだけのグリーティングカード。誰に、いつ、どんな想いを届けるのかは、それぞれ自由。届いたその日があなたと誰かの記念日になる。そんな素敵なコミュニケーションを演出するグリーティングカードが、もっともっと広がることをOACは期待しています。本コンペティションにビジュアルデザイン科1年生が授業課題として応募し、久富ヤンセイキくんの作品が見事、選考委員賞 佐々木拓賞を受賞しました。



【佐々木 拓賞 (審査員賞)】

ビジュアルデザイン科 1年次 久富 ヤン セイキ

Visual Design 第13回 YAMATO  
イラストレーションデザインコンペ

YAMATOイラストレーションデザインコンペは、若者の発表活動をサポートするとともに、大和をイラスト溢れるまちに変えていくことを目的に、平成23年度から実施している公募型のコンペです。全国の若者からオリジナリティに富んだイラスト作品を公募し、優秀なものには賞状と賞品を贈るほか、翌年度に大和市のイベントのポスターなどを制作するイラストレーターとして起用します。本コンテストにビジュアルデザイン科1・2年生が授業課題として応募し、審査の結果、吉本楓夏さんが優秀賞を受賞しました。



【優秀賞】

ビジュアルデザイン科 2年次 吉本 楓夏

『骨のないさんまは「楽」』

Visual Design 六花亭アートヴィレッジ中札内美術村  
企画公募展 「二十歳の輪郭」

2012年より毎年開催されている「二十歳の輪郭」は二十歳を対象とした自画像コンクールで、2024年の応募作品数は175点でした。審査の結果、都鳥美音さんの作品が求龍堂賞を受賞しました。受賞作品を含むすべての応募作品は、中札内美術村「北の大地美術館」に展示される予定です。



【求龍堂賞】

ビジュアルデザイン科 2年次

都鳥 美音

「視線」

山脇ニュース

Visual Design 大阪府 八尾市 やおうえるかむ  
コモنزロゴマークデザイン

大阪府八尾市 魅力創造部がやおうえるかむコモنزのロゴマークを募集しました。本校の宇都木響介くんの作品が見事、最優秀賞を受賞しました。選ばれた作品は「やおうえるかむコモنزロゴマーク」として、今後の八尾市での芸術文化の振興に活用されます。やおうえるかむコモنزとは八尾市 魅力創造部が計画目標としている、芸術文化の魅力を活かした豊かなまちづくりの施策の基礎となる「創造と交流の基盤」を「やおうえるかむコモنز」と命名しました。

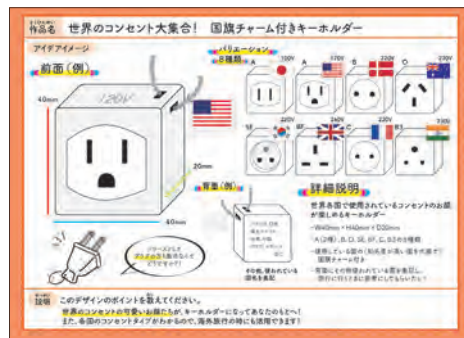


【最終優秀賞】

ビジュアルデザイン科 2年次 宇都木 響介

Visual Design ガシャポンドリーム  
コンテスト2023

「ガシャポンドリームコンテスト」は、ガシャポン®史上初のアイデアコンテストです。「今までに見たことがないガシャポン」をテーマに、商品と自販機ラッピングの2部門でアイデアを募集。驚かされるようなアイデア、くすっと笑ってしまうアイデアなど、素晴らしいアイデアをお待ちしています。本校より授業課題として学生4名が応募し、3年生 市川くるみさんの作品が審査員賞を受賞しました。



【審査員賞】

ビジュアルデザイン科 3年次 市川 くるみ

Visual Design 岡谷市ゼロカーボンシティ  
ロゴマークデザイン

岡谷市では「あふれる緑と清らかな水につつまれたまちをめざして」を望ましい環境像として、かけがえのない地球環境を次世代に引き継ぐため、「2050年岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」を发出。岡谷市及び環境市民会議おかやでは、このゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みをさらに進めるため、各種活動のシンボルとなるロゴマークデザインを募集しました。(webサイトより引用)本校より授業課題として応募した3年生 納見麗奈さんの作品が優秀賞を受賞しました。



【優秀賞】

ビジュアルデザイン科 3年次 納見 麗奈

本展は七宝工芸美術の向上を目的とし、広く国内外の七宝作家が一堂に会し、新時代の七宝工芸美術の発展と文化交流の一助になる事を願って開催するものであります。創造性があり高い技術と洗練された感覚の作品を期待します。本校より、学生2名の授業課題作品を応募し、学生部門の入選を果たしました。

【佳作】学生部門

ジュエリーデザイン科 3年次 戸矢 朱里  
「トウゴクサバノオ」ブローチ



本コンテストは、糸魚川のヒスイ活性化や全国発信を目的に行われています。今回のコンテストでは「神話」をテーマに公募され、応募総数277点ありました。ジュエリーデザイン科2年生が授業課題として参加し、審査の結果、三谷穂風さんが優秀賞を受賞しました。

【優秀賞】

ジュエリーデザイン科 2年次  
三谷 穂風



伝統工芸日本金工展は、国内金属工芸の最高峰ともいわれ、全国の金工作家を対象とした公募展です。学生及び30歳未満の若手金工家の育成のために設けられた[21+(にじゅういちぶらす)部門]に、本校より学生・卒業生4名が入選しました。

【入選】

ジュエリーデザイン科 3年次  
松岡 夏希  
赤銅切嵌象嵌小箱「イルカの行方」



この公募展は、隔年で開催されるジュエリー業界の中でも大きなコンペティションです。創造性、造形性を極め、新しいジュエリーの可能性を追求した質の高い作品を公募することで、時代とともに変化し続ける価値観やライフスタイルの変化を見据えた新しいスタイルのジュエリーを提案し続けています。under26部門に、進級制作・授業課題を応募した7名の作品が入選を果たしました。(under26部門応募者数63名中、入選者数30名)

【入選】

ジュエリーデザイン科 2年次 小松 夏鈴  
「Leafy sea dragon」ブローチ



毎年、インテリアの国際見本市JAPANTEXの企画として開催され、個人・グループ・団体・学生など、プロやアマチュアを問わず広くから応募があるコンペです。本校よりスペースデザイン科2年の3名のグループ制作で参加した作品が入賞しました。11月15日(水)~17日(金)の期間、APANTEX2023(東京ビッグサイト)にて、入賞作品が展示されました。

【入選】

スペースデザイン科 2年次  
根岸 奈々 岡田 蓮未  
川村 心々音

図書館離れをなくしたい! 若者が行きやすい自習室をリノベーション



個人・グループ・学生など、プロやアマチュアを問わず広くから応募があるコンペです。本コンテストにスペースデザイン科1年生が授業課題として応募し、高橋七彩さんの作品が見事、奨励賞を受賞しました。

【奨励賞】

スペースデザイン科 1年次  
高橋 七彩  
医食同源キッチン



毎年、東京ビッグサイトで開催されている「JAPANTEX内、「アカリ・イマージュ2023」展で開催していた学生対象の『デザイン学校照明展』でスペースデザイン科3年、加藤綾乃さんの照明作品：『不安』が奨励賞を受賞しました。照明デザインの授業課題で制作したW45cm×D45cm×H45cmBOXの中に照明を制作し、『不安』を表現した。

【奨励賞】スペースデザイン科 3年次 加藤 綾乃  
「不安」



1年次「PC表現基礎」の授業課題として応募。1,117点の応募の中からプロのバイヤーによる審査の結果、住吉逢人さんのTシャツデザインが優秀賞を獲得し、2024年春夏向け商品として商品化されました。(全国のジーンズメイト店頭およびジーンズメイト公式サイトで販売)

【優秀賞】スペースデザイン科 1年次 住吉 逢人  
「いつも思っていること2」



## ビジュアルデザイン科

●群馬県へ行ってきました。原美術館ARCでは、休館日に特別開館していただき、自然に囲まれた豊かな空間で現代アートを鑑賞しました。土と火の里公園では、ガラスのサンドブラスト体験と染色体験にそれぞれ分かれて制作をしました。

世界遺産である富岡製糸場や、こんにゃくパーク、最後には埼玉県にある角川武蔵野ミュージアムも見学しました。自然や芸術、歴史に触れることで、とても充実した時間を過ごすことができました。

ビジュアルデザイン科 橋本 明音 記



## スペースデザイン科

●名古屋方面へ行ってきました。1日目は明治村に行き、20世紀建築界の巨匠として名高いフランク・ロイド・ライトが設計した旧帝国ホテルの中央玄関を始め、明治時代の歴史的建築物に触れ勉強になりました。2日目は5つのエリアに分かれているジブリパークへ。「ジブリの大倉庫」では、企画展示・映像展示室などジブリの世界観をリアルに体験できる空間がギュッと詰められていました。研修旅行では建築、ディスプレイ空間、植栽など色々な角度から勉強になりました。

スペースデザイン科 岩井 駿実 記



## ジュエリーデザイン科

●金属産業が盛んな新潟県燕三条方面へ行ってきました。1日目はミノル製作所でへら絞りの職人技を見学。磨き屋一番館ではタンブラーの磨き体験に参加しました。2日目は燕市産業資料館で燕三条の歴史を学び、玉川堂、諏訪田製作所では実際の制作の現場を見学しました。宿泊した弥彦温泉では新潟の特産食材を使った会席料理を堪能。真剣な眼差しで学び、笑顔で楽しむ学生の姿が見られました。金属加工の技と歴史に触れ、充実した研修旅行となりました。

ジュエリーデザイン科 大平 可奈子 記



# 学校案内

●本学は令和6年11月に創立95年を迎えます。これからも特色あるデザインの専門学校として邁進していく所存でございます。今後とも入学・就職において、同窓の皆様からのご協力を宜しくお願い致します。

## 建学の精神「真・善・美」に基づいた専門性と 人間力を養う教育で一人ひとりの可能性を引出します

- 「個々を大切にせる教育」 1クラス15～20名の少人数クラス
- 「3年制のデザイン専門学校」 基礎から学び、幅広い知識と技術を習得
- 「最高の学習環境」 一人ひとりに専用の制作机、ノートパソコン貸与
- 「コンペ実績」 毎年、多数のコンペに入賞実績
- 「充実した就職サポート」 学んだことを活かした専門職での就職を目指します

### ・ ビジュアルデザイン科 ・

グラフィック・Webデザインを中心に幅広いスキルを修得。1年次はデザインの基礎を学び、2年次から選択授業がスタート。パッケージ、イラスト、写真、グッズ、装丁など自分の目標に合わせてデザインセンスを高めます。



### ・ スペースデザイン科 ・

インテリアも建築も！どちらも学んで総合的な『空間デザイン』のスキルを修得。3年間でさまざまな空間をデザインすることで、自分の進む道を見極めます。色彩検定、商業施設士の取得。また、卒業と同時に二級建築士の受験資格を取得できます。



### ・ ジュエリーデザイン科 ・

「手から手へ」と技術を伝える。日本・ヨーロッパの伝統彫金からハイジュエリーまで幅広く学び、確かな技術を身につけます。多くのデザイン制作を積み重ね、高い技術とデザイン力を修得します。



## 『山脇子女奨学金のご案内』

ご親族が山脇に進学される場合、入学金の一部(5万円)を免除する「山脇子女奨学金」(他の奨学金との併用可)がございます。  
※その他「指定校推薦入試」(1年次の授業料から31万円免除)、一般入試(1年次の授業料から10万円免除)などございます。ご親族にデザイン分野への進学を希望される方がいらっしゃいましたら、山脇を是非ご紹介ください。

※令和7年度に向けて、学校案内書をご希望の方にはご送付致します。ホームページ <https://yamawaki.ac.jp/> 最新ニュースをアップしています

## 会計報告・就職

### 千草会 令和5年度会計報告

入学時に納めて頂きました千草会の終身会費について誌上で会計報告させていただきます。

|        |           |                  |
|--------|-----------|------------------|
| 前年度繰越金 | .....     | ¥7,060,974       |
| 収入     | 千草会費      | ..... ¥1,680,000 |
|        | 利息        | ..... ¥68        |
|        | 計         | ..... ¥1,680,068 |
| 支出     | 千草会会報 発行費 | ... ¥726,637     |
|        | 千草会賞・記念品  | ..... ¥158,563   |
|        | 運営費       | ..... ¥255,875   |
|        | 事務費       | ..... ¥770       |
|        | その他       | ..... ¥20,168    |
|        | 計         | ..... ¥1,162,013 |
| 次年度繰越金 | .....     | ¥7,579,029       |

### 就職について

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され1年が経過しました。コロナ禍で当たり前となったオンラインによる説明会や面接は、今やすっかり定着し、学生たちも問題なく対応しています。近頃は円安や物価高に加え、人手不足も業界によってはかなり深刻で、それに合わせて新卒初任給も上昇しています。さらに、履歴書やエントリーシートの作成に生成AIを活用する例がみられるなど、学生たちをとりまく環境は日々目まぐるしく変化しています。私たち教職員も、ITリテラシーなどの教育や世情に合わせた支援など、日々頑張る学生たちにできる最善の対応を模索し実践しているところです。

就職活動はどうしても社会情勢や景気に影響されるため、理不尽な思いをすることもあります。そんな中で唯一できることは、学校生活を通して着実に技術を身につけることです。日々の学校生活での積み重ねが就職活動での評価に繋がります。学生一人ひとりを大切に、目指す進路を選択できるよう支援を行ってまいります。

# 山脇祭

▶会期・時間／令和6年9月6日(金)・7日(土)・8日(日)  
10:00~16:00

▶場 所／山脇美術専門学校内

◎予約不要にて  
ご自由にご来場頂けます

◎今年の山脇祭のテーマは「ToyBox」です。

小さい頃のおもちゃ箱からお気に入りを探し出すように、山脇の中を覗いてみてください。きっとあの頃のようなワクワクする気持ちが蘇ってくる事でしょう。

さあ、貴方のおもちゃ達(作品)が待っていますよ!見つけに来てください!



# 卒業・進級制作展

▶会期・時間／令和7年2月22日(土)~2月26日(水)  
11:00~16:00

▶場 所／山脇美術専門学校内

◎予約不要にて  
ご自由にご来場頂けます

◎1・2年生は1年間の学習の成果としての進級制作、3年生は3年間の集大成となる卒業制作を一堂に会して発表します。  
エネルギー溢れる学生たちの力作を、ぜひご覧ください!



過去の展示風景

## 講師・教職員異動報告

▼退任された先生

|       |             |
|-------|-------------|
| 伊藤 庄平 | ビジネスデザイン科   |
| 下村 純一 | スペースデザイン科   |
| 鈴木 章子 | スペースデザイン科   |
| 祝迫 義郎 | ジュエリーデザイン科  |
| 古賀 真弥 | ジュエリーデザイン科  |
| 横山 知保 | ビジネスデザイン科助手 |

▼就任された先生

|       |              |
|-------|--------------|
| 小林すみれ | ビジネスデザイン科    |
| 栗野 順  | ビジネスデザイン科    |
| 榎 芳栄  | スペースデザイン科    |
| 江原真理子 | ジュエリーデザイン科   |
| 大平可奈子 | ジュエリーデザイン科助手 |

## 千草会役員

会長 須藤加代子  
副会長 山崎和美

監事 松橋 恭子

学内代表幹事 伊藤 陽子

学内委員

|       |                |
|-------|----------------|
| 須藤加代子 | ハンディクラフト研究科卒   |
| 山崎和美  | 服飾科卒           |
| 松橋 恭子 | リビングアート科卒      |
| 伊藤 陽子 | リビングアート科卒      |
| 田所知保子 | ハンディクラフト科卒     |
| 福澤 清子 | 専任スペースデザイン科助手  |
| 増田 未夢 | ビジネスデザイン科卒     |
| 吉野 眞尋 | ビジネスデザイン科卒     |
| 市川くるみ | ビジネスデザイン科卒     |
| 椋田 菜月 | スペースデザイン科卒     |
| 江原沙也花 | スペースデザイン科卒     |
| 加藤 綾乃 | スペースデザイン科卒     |
| 大場 菜摘 | ジュエリーデザイン科卒    |
| 田中 美安 | ジュエリーデザイン科卒    |
| 松岡 夏希 | ジュエリーデザイン科卒    |
| 篠原 一郎 | 専任             |
| 桐井 英明 | 専任             |
| 杉山 千尋 | 専任ジュエリーデザイン科助手 |
| 田中 晶子 | 専任ビジネスデザイン科助手  |
| 橋本 明音 | ビジネスデザイン科助手    |
| 岩井 駿実 | スペースデザイン科助手    |
| 桑原有里佳 | ジュエリーデザイン科助手   |
| 大平可奈子 | ジュエリーデザイン科助手   |